

緊急報告第6号様式

岡 刑 発 第 1 0 0 4 号
令 和 3 年 6 月 3 日

あ て 先	矯 正 局 長 殿 広 島 矯 正 管 区 長	発 信 人	岡山刑務所長
無期懲役受刑者の自殺事故（飛び降り）について（速報）			
<p>1 事故発生日時及び概要</p> <p>令和3年6月2日午前10時15分頃、岡山刑務所運動場において、懲役受刑者 [] (以下「事故者」という。)を含む [] 就業受刑者 [] 名の運動実施中、 [] 事故者が、突然、同運動場の [] から離脱し、 [] に向かって走り抜け、 [] 同工場屋根に登って [] に走り、同時17分、同屋根から [] に飛び降りた。</p> <p>同時18分、駆け付けた職員が同通路に仰向けの状態で倒れていた事故者の脈拍等を確認するも確認できず、同時19分、胸骨圧迫等の救命措置を開始し、同時21分、救急車を要請し、同時28分、ストレッチャーで医務課へ搬送した後、救急隊員に身柄を引き継ぎ、同日午前11時5分、 [] 病院に搬送され、救命措置が講じられたものの、同時22分、同病院医師により死亡が確認された。</p> <p>なお、死因は [] であり、死亡推定時刻は [] 頃である。</p> <p>2 事故者名等</p> <p>(1) 身 分 懲役受刑者</p> <p>(2) 氏 名 []</p> <p>(3) 生年月日 []</p> <p>(4) 罪 名 []</p> <p>(5) 刑名・刑期 []</p> <p>(6) 刑の起算日 []</p> <p>(7) 刑の終了日 []</p>			

(8) 入所度数

(9) 制限区分及び優遇区分

(10) 所内における行状の良否


(11) 住所

(12) 国籍


3 推定事故原因

設備上の原因等も含め、詳細については現在調査中である。


4 事故に対し取った措置

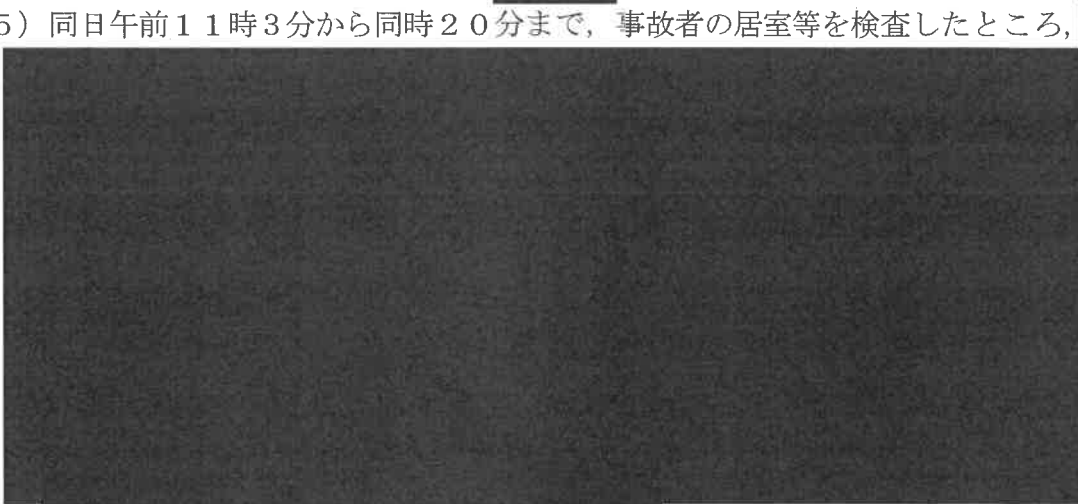
(1) 同日午前10時18分、統括矯正処遇官（第二担当）が事故者の脈拍等を確認するも確認できなかったことから、AEDの使用を指示し、同時19分頃、本人にAEDを装着し、胸骨圧迫及びアンビューバックの使用を開始した。

なお、AEDからは胸骨圧迫継続のガイダンスが流れ、電気ショックは行われなかった。

(2) 同日午前10時21分、上席統括矯正処遇官（分類担当）が救急車を要請した。

(3) 同日午前10時22分頃、本人をストレッチャーに乗せ、AEDを装着した状態で、胸骨圧迫及びアンビューバックを使用しながら医務課への搬送を開始した。

(4) 同日午前10時25分に事故者をとした。

(5) 同日午前11時3分から同時20分まで、事故者の居室等を検査したところ、

(6)

司法検視及び行政検視を実施した。

5 その他

(1) 当日の収容人員は、590名（既決475名、未決115名）（収容率61.0パーセント）であった。

(2) 同年6月3日午前8時30分時点でマスコミ10社からの取材があった。

(3)

ア

イ

ウ